

地球

號六第 卷七十二第

行發日一月六年二十和昭

新著紹介 雜誌 第二十七卷總目錄	世界列強の鑛産資源と鑛業政策(完) 一五八六年木版日本古地圖解説	北海道の民屋 知られる海底水の流動	志摩國生浦灣の底質分布の原因とそれによつて	就いて 南懷仁の坤輿圖說と坤輿外記に	臺灣の湖沼の水溫觀測資料 貝化石層	千葉縣東葛飾郡田中村大青田附近の 石炭各部の岩石學的名稱に就いて	圖版 第六版 千五百八十六年木版日本古地圖	主要目次
	文學士 藤田元春	文學士 近藤堅二 文學士 島之夫	文學士 奥村和夫	文學士 鮎澤信太郎	文學士 宮地傳三郎	文學士 大炊御門經輝	文學士 上治寅次郎	

京 都 帝 國 大 學 內

地 球 學 團

地球第二十七卷第六號 (昭和十二年六月)

目次

圖版 第六版 千五百八十六年木版日本古地圖

石炭各部の岩石學的名稱に就いて	理學士	上治寅次郎	四〇一
千葉縣東葛飾郡田中村大青田附近の具化石層	理學士	大炊御門經輝	四〇五
臺灣の湖沼の水溫觀測資料	理學博士	宮地傳三郎	四一〇
南懷仁の坤輿圖說と坤輿外記に就いて	文學士	鮎澤信太郎	四一六
志摩國生浦灣の底質分布の原因とそれによつて知られる			
海底水の流動	理學士	奥村和夫	四二四
北海道の民屋	文學士	島之夫	四二七
世界列強の鑛產資源と鑛業政策(完)	理學士	近藤堅二譯	四三六
一五八六年木版日本古地圖解説	文學士	藤田元春	四八〇

新著紹介

○昭和十二年の大阪市政

○廣東十三行考

雜報

○アデン港の位置

第二十七卷總目錄

雜誌「地球」の休刊に就いて團員に告ぐ

大正十三年本誌發刊以來十三年間繼續し來つたのは地球學團員の熱心なる支持に俟つ所が多かつた。然るに兩三年紙價及び印刷代の騰貴次第に激甚を加へ、成象堂博多君の萬難を排せんとする意氣を以つてしても、現在の經濟狀態が當分變化のないかぎり、隱忍維持し難く、暫く休刊せざるを得ざることゝなつた。

本誌發刊の趣旨から觀れば、今や國家倍々多難の時局に處して、更に奮勵して科學奉國の使命を盡さねばならぬのであるが、事態が所期に反したのは誠に遺憾に堪へない。本法發刊の當時を顧れば、地理學及地質學に關する専門雜誌は帝都に各一あるのみで、大災に遭遇して共に休刊する外なき狀態で、此の闕典が痛感されて、焦眉の急に應じて起つたのであつた。然るに爾來地學に關する研究の發表機關は五指を屈して尙ほ餘る盛況を見るに至り、我が「地球」が此の氣運を打開するに陳勝吳廣たり得たのは聊か自負し得る所である。故に何處までも本誌を維持せんとする至情に變化なきは團員各位に絮説するまでもない。

本誌維持の困難は一面は上述時態の然らしむる所であるが、一面には流通範圍の限定されて、大衆の讀者が少いのであるは勿論である。徒らに陽春白雪の和し難きを顧慮せぬではなかつたとしても、又その一長一短を採擇せんと試みなかつたのではないとしても、現在の大衆に容れられんには編輯の方針を誤つてゐたとせねばならぬ。本誌編輯の局に當る我等同人は、今や本誌を休刊しても地球學團を存續し近い將來の捲土再來を期するものであることを茲に言明して、團員各位に於ても微意のある所を諒せられんことを希望する。

昭和十二年六月

地球學團員及愛讀者諸賢に告ぐ

顧みますれば弊堂「地球」の刊行を引受けましてより、早くも拾有壹年半の歳月を過しました。斯る長き期間引続き刊行し得られました事は、學團幹部の勵精と學團員及び江湖愛讀者諸賢の御愛顧の賜なりと厚く感謝致します。本誌の如き學術雜誌は、その本質から視まして利潤を目標として刊行すべきものではありません、又創刊より二年間刊行して居られました内外出版會社が、經營困難にて引受を中止せられたものでもありますから、引受當初より多少の困難は伴ひましたが、營々孜々として力を盡しました結果、八編の初め頃より順調に向ひまして收支相贖ふを得ました。爾來同一の状態にて數年を経過致しましたが、彼の金解禁が將來致しました極度の不景氣風に煽られて讀者急減、爾後月毎に減少亦減少を續けました。従つて漸次欠損額は増加し、茲數年間に數千圓を計上するに至りましたが、何人の補助も受けず、學團へは毎號協定の稿料、編輯費及び本誌一百余冊の無代贈呈の責任を果しつゝ刊行を續けて參りました。是れ些かにも本邦地理學界の進歩に貢獻せんとする微意に外なりません。無論將來も繼續刊行する考でありましたが、最近學團の方で今後も損矢を見て刊行を續けられることはの毒であるから、此の際先づ休刊しては如何との意向を示されましたので、弊堂も熟考の上學團の好意的勸告を體し、遂に休刊を決行致すこととなりました。因て茲に諸賢の永き愛顧を感謝して告別いたします。

尙前金御送附の團員中殘金ある方々には、整理の上それ〴〵御送金申します。雜誌代金不足の團員諸賢は金額記入の振替用紙を挿入致して置きますから至急御送金願ひます。

昭和十二年六月

成象堂主

地球學團規約

- 第一條 本團は地球學といふ。
- 第二條 本團は地球學に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川追分町京都帝國大學地質學教室内に置く、又は會員が多い地方には支部を置く事がある。
- 第四條 本團の事業は次の如くである。
 一、雜誌並に講習會の刊行
 二、講演並に講習會の開催
- 第五條 實地見學の指導として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたい人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

註文規定

- ◎ 講讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下さい
- ◎ 本誌の御註文代金郵税共すべて前金にて御送り下さい
- ◎ 郵券代用にての御註文は、一割増に願上候
- ◎ 振替貯金にての御註文は、(振替大阪七參參番、東京五貳六〇七番)博多成象堂に願上候
- ◎ 前金切れの場合に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下さい
- ◎ 特別に請求書及領收書等を要する場合は郵參參錢御送付下さい

一冊	定價金五十錢	郵税金壹錢
六冊(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二冊(前金)	定價金六圓	郵税不申受

特大號定價の差額は別に申受候

廣告料 一頁 金五十圓

昭和十二年五月二十五日印刷納本第二十七卷(定) 定價金五拾錢
 昭和十二年六月一日發行(行) 第六號

不許複製
 禁轉載

發行所

編輯者 京都帝國大學 地球學團
 右代表者 藤田元春
 發行所 大阪府西區阿波羅中通二丁目四番地 博多久吉
 印刷者 井下精一郎
 印刷所 大阪府西區阿波羅中通二丁目四番地 井下書籍印刷所
 大阪府南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地 博多成象堂
 電話特南壹壹七七番

發賣所

東京市神田區錦町三丁目拾貳番地 博多成象堂
 大阪府南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地 振替(東京五貳六〇七番) 大阪七參參番

所 捌 賣

(東京) 東京堂 東海堂 大東館
 (大阪) 北隆館
 (神戶) 盛文館
 (京都) 寶文館
 (名古屋) 共盛社
 マガジン
 川瀨書店 星野書店
 大瀨盛社
 川瀨日進堂
 參文社

CHIKYŪ THE GLOBE



Vol. XXVII. No. 6.

June, 1937.

Plate 6. An old Map of Japan, 1586.

Nomenclature of Coal Petrography.

By T. Ueji, *R. S.* 401

Shell-Beds at Ōta, Chiba Prefecture.

By T. Ōinomikado, *R. S.* 415

Some Data on the Water Temperature of Formosan Lakes.

By D. Miyaji, *R. H.* 420

On the Ferd. Verbiest's World-Geographical Works.

By S. Aisawa, *B. S.* 426

Bottom Nature of the Bay of Ohunoura, Shima.

By K. Okumura, *R. S.* 434

Rural Houses in Hokkaidō.

By Y. Shima, *B. S.* 447

World Minerals and World Politics. (Concluded).

By K. Kondō, *R. S.* 456

On an old Map of Japan.

By M. Fujita, *B. S.* 480

New Books—Geographical Notes

Contents to the Volume XXVII.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University